

大池

お連れ様はどちらですか

横浜市に住んでいるある男性の話です。彼は半世紀以上も連れ添った妻に病気で先立たれてしまいました。横浜で葬儀を終えた後、故郷である佐賀県唐津市の寺に納骨するため、羽田空港から空路、九州へと向かいました。

遺骨を機内に持ち込むことはできるのですが、それを入れたバッグがかなり大きかったので、念のため搭乗手続きの際に中身を伝えました。機内に乗り込み、上の棚にバッグを入れて席に着くと、客室乗務員がやって来てこう言いました。

「隣の席を空けております。お連れ様はどちらですか？」

搭乗手続きでバッグの中身が遺骨であると言ったことが機内に伝わっていたのでした。男性が「ああ、上の棚の中に入れました」と説明すると、乗務員はバッグごと下ろしてシートベルトを締めてくれました。飛行中には「お連れ様の分です」と飲み物も出してくれたということです。

「最後に2人でいい“旅行”ができました」と、その男性はとても幸せそうに語ったということです。

辛い思いをしていたり切ない気持ちになっている人の心を少しでも和らげ、安らぎを与えられるような人になりたいものです。また、そんな社会であってほしいと願います。



3/7 未来を切り拓く決意 頸城中学校卒業式

頸城中学校の卒業式に参列させていただきました。新型コロナウイルス感染症予防のため縮小した形で開催されましたが、整然としたすばらしい卒業生の姿、厳粛な雰囲気にも包まれた会場、卒業生を祝う保護者と教職員のあたたかい気持ちなど、愛情がいっぱい詰まった素晴らしい卒業式でした。

卒業生代表からは、「修学旅行や40周年記念行事の思い出、中学校生活で感じた熱い思いや仲間を大切に作る心、感謝の気持ち、未来への決意」が

力強く述べられ、大きな感銘を受けました。最後の卒業記念合唱では、卒業生全員がステージ前に立ち、「地球星歌 ～笑顔のために～」を合唱しました。3年間の授業や部活動、生徒会活動等、様々な頑張りに裏打ちされた、自信をもってたくましく未来を切り拓いていこうとする若者たちの、とても美しく、力強く、感動的な歌に心を打たれました。

当校もまもなく卒業式を迎えます。6年生が、3年後にあのような立派な中学生に成長し、将来大人になって、地域に根ざした大きな花を咲かせることができるよう、これからも「地域を愛し、地域に愛される子どもたち」を育てていきたいと思ひます。



明治小出身の池田さんへ
卒業証書が授与される

3/3 全校朝会でこんな話をしました。

あなたは、今、両方の手を使っていますか

新型コロナウイルス感染症を予防するために、今日で三学期の授業が終わります。とても残念ですが、みんなで感染を防いで健康な生活を送れるよう、担任の先生の指示をしっかりと聞いて行動してください。

この3年間、私は毎朝玄関で皆さんの笑顔を見ることと休み時間や放課後に一緒に遊ぶことがとても楽しみで、毎日元気をもらっていました。3学期には、くぶる祭、ウィンタースクール、金管移杖式、6年生を送る会などの行事がありましたが、どの行事にもみんなが一生懸命参加し、明るい笑顔を絶やさずに活動していました。また、一生懸命に掃除や勉強をしている姿を見ることもできました。本当に嬉しいことです。

最後の全校朝会は、「あなたは、今、両方の手を使っていますか。」というお話をします。

昔、オードリー・ヘップバーンという女優さんがいました。どこかで耳にしたことがある人がいるかも知れませんが。今から何十年も前の映画、「ローマの休日」の主演女優です。可憐な妖精のような美しさは世界中の人々に愛されました。皆さんもきっとTVのCMで、「彼女のとびっきりの笑顔」を見たことがあると思います。その彼女が亡くなる数年前に、アフリカの難民キャンプにいる姿を見ました。

難民救済活動の最先端で働き、彼女は両腕に幼い子どもを抱いていました。彼女の青春時代のあの美しい表情はすでに消え去り、顔は年老いた女性の表情でした。しかしながら、目の輝きはあの日のままです。じっくりと見ると、難民の子どもたち救済に身を投じる彼女の心の美しさ・強さが目の中にありました。彼女は、次のように言っています。これは、私の好きな言葉の一つでもあります。

As you grow older, you will discover that you have two hands. One for helping yourself, the other for helping others. Are you using both of your hands ?

日本語に訳すと、「年齢を一つ一つ重ねるにつれ、人は自分に二つの手があることに気づき始めます。一つの手は自分を助けるために、そしてもう一方の手は、ほかの人を助けるために。今、あなたは、両方の手を使っていますか。」となります。

もうすぐ新しい年度を迎えます。皆さんの人生はこれからです。社会に生き、社会をつくる一人として、自ら学び、考え、そして行動してください。豊かな想像力と創造力を発揮しながら、人々を思いやり、そして、まわりの人々と力を合わせ、生きがいのある人生を歩んでくれることを願っています。人の役に立つことができる人に、自分の人生を楽しめる人になってください。

1年生の皆さんは、4月に入学する新1年生の先輩として、恥ずかしくない生活ができるようになりましたね。心も、体も大きく成長したことをとてもうれしく思います。

2年生・3年生・4年生の皆さんは、三学期の目標に向かって毎日毎日努力を続けることができましたね。進級した学年でもさらに高い目標目指して頑張りましょう。

5年生の皆さんは、いよいよリーダーとしての自覚を高め、多くの場面で活躍する時がやって来ました。大いに期待しています。

6年生の皆さんは、卒業を前に小学校6年間で作った素晴らしい思い出を一つ一つ思い出し、振り返っていることでしょうか。4月からの新たな生活を支える大切な思い出です。自信と誇りをもって、中学校でも思い切り活躍してください。

私が、この一年間で一番嬉しかったことは、毎日学校じゅうに、笑顔や元気な声が飛び交っていたことです。このことは、どこの学校よりも誇れることだと思います。これからも素晴らしい伝統と歴史を築き上げてほしいと思います。

このメンバーで集まれるのは今日が最後かもしれませんが、今日までの出会いと仲間を大切に、「明治スピリット 挑戦・協力・忍耐」を発揮して、自分を、そして、まわりの人を幸せにできるよう、これからも頑張りましょう。

